

科目名 (科目番号)	病理検査学演習 (時間割参照)	教員名 當銘 良也	学科等	臨床検査	選択	履修年次	4
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			授業形態	演習	オフィスアワー	月・2 B207研究室	
授業概要	病理学Ⅰ、Ⅱ、病理検査学Ⅰ、病理検査学Ⅱ、病理検査学Ⅲ、病理検査学実習、臨地実習で習得した知識を整理し理解する。さらに、総合的な知識や理解力を高めるために選択科目で再履修することで、十分に納得し身につけることができる。また、卒業後に必要とされる病理検査学全般の知識が身につく。						
目的・目標	目的:演習を通して解剖学・病理学・病理検査学を統合した総合的な病理検査学を理解する。 目標:①病理診断に必要な組織標本作製法および細胞検査法を理解し、疾病への理解を深める。 ②病理組織標本作製法および細胞検査法を通して解剖学や病理学の知識を深める。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	病理検査に必要な解剖学1	到達目標:病理検査学に必要な解剖学の知識の理解を深める。 学習内容:病理検査学に必要な解剖学の知識を復習する。				
	2	病理検査に必要な解剖学2	到達目標:病理検査学に必要な解剖学の知識の理解を深める。 学習内容:病理検査学に必要な解剖学の知識を復習する。				
	3	病理検査に必要な解剖学3	到達目標:病理検査学に必要な解剖学の知識の理解を深める。 学習内容:病理検査学に必要な解剖学の知識を復習する。				
	4	病理検査に必要な解剖学4	到達目標:病理検査学に必要な解剖学の知識の理解を深める。 学習内容:病理検査学に必要な解剖学の知識を復習する。				
	5	病理検査に必要な病理学1	到達目標:病理検査学に必要な病理学の知識の理解を深める。 学習内容:病理検査学に必要な病理学の知識を復習する。				
	6	病理検査に必要な病理学2	到達目標:病理検査学に必要な病理学の知識の理解を深める。 学習内容:病理検査学に必要な病理学の知識を復習する。				
	7	病理検査に必要な病理学3	到達目標:病理検査学に必要な病理学の知識の理解を深める。 学習内容:病理検査学に必要な病理学の知識を復習する。				
	8	組織検査学1	到達目標:組織検査の知識の理解を深める。 学習内容:組織検査の知識を復習する。				
	9	組織検査学2	到達目標:組織検査の知識の理解を深める。 学習内容:組織検査の知識を復習する。				
	10	組織検査学3	到達目標:組織検査の知識の理解を深める。 学習内容:組織検査の知識を復習する。				
	11	組織検査学4	到達目標:組織検査の知識の理解を深める。 学習内容:組織検査の知識を復習する。				
	12	細胞検査学1	到達目標:細胞検査の知識の理解を深める。 学習内容:細胞検査の知識を復習する。				
	13	細胞検査学2	到達目標:細胞検査の知識の理解を深める。 学習内容:細胞検査の知識を復習する。				
	14	細胞検査学3	到達目標:細胞検査の知識の理解を深める。 学習内容:細胞検査の知識を復習する。				
15	細胞検査学4	到達目標:細胞検査の知識の理解を深める。 学習内容:細胞検査の知識を復習する。					
成績評価の方法・基準	試験100%						
教科書	授業ごとに資料を配布する						
参考図書							
教員からのメッセージ	病理検査学の理解を深めるための講義です。多くの学生の履修を望みます。病院で勤務した臨床検査技師がこの授業を担当します。						